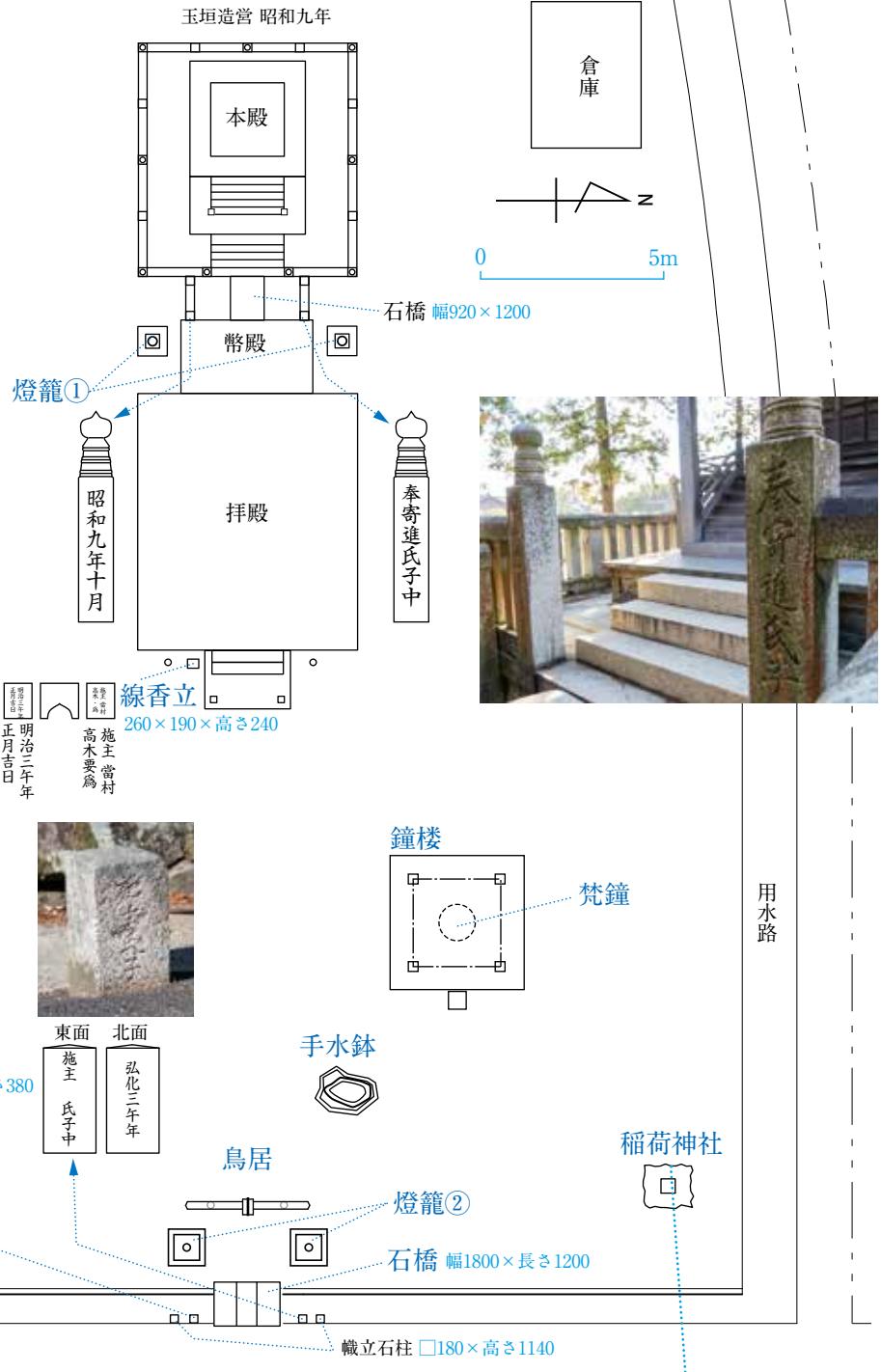




## ⑧ 三十番神社

日蓮宗が選んだ30柱の神々の社(川入146)





戸川達安が八幡神社から分霊。水門守護の番神。

祭神: 30 柱の神々

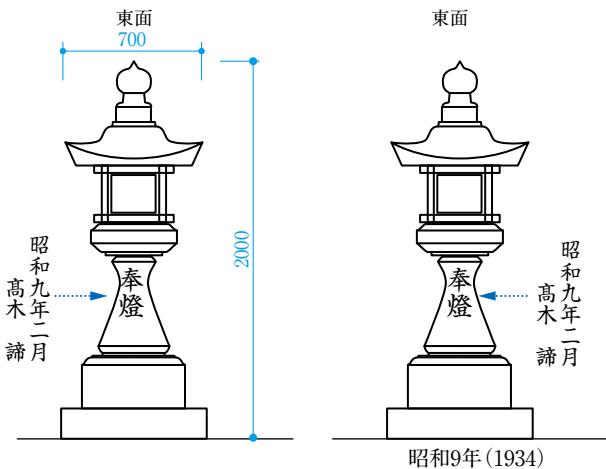
三十番神は、神仏習合の信仰で毎日交替で国家や国民などを守護するとされた30柱の神々のこと。

日蓮宗では不參不拝の精神から、寺自体が全国有名な神を一日一神として30神を祀った神社といわれている。

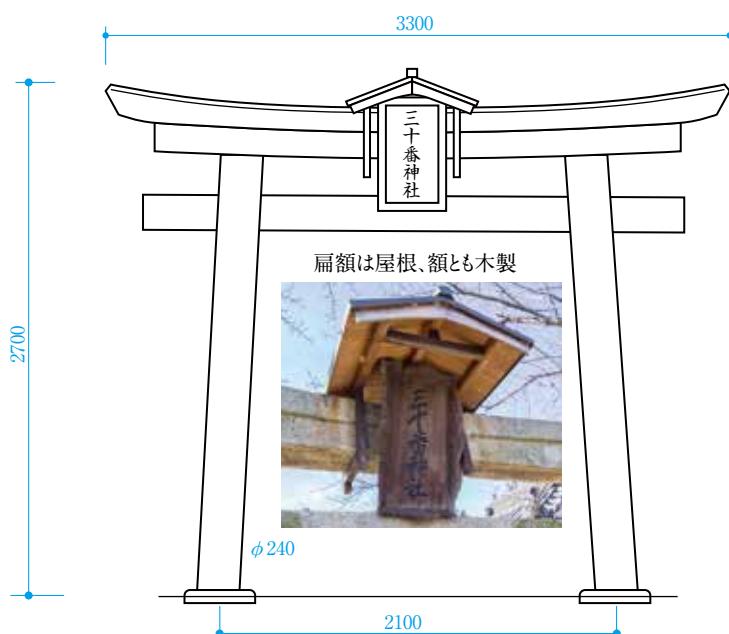
最澄が比叡山に祀ったのが最初とされ、鎌倉時代には盛んに信仰されるようになった。中世以降は特に日蓮宗や法華宗(法華神道)で重視され、法華經守護の神とされた。これは京都に日蓮宗を布教する為に比叡山の三十番神信仰を取り入れた。



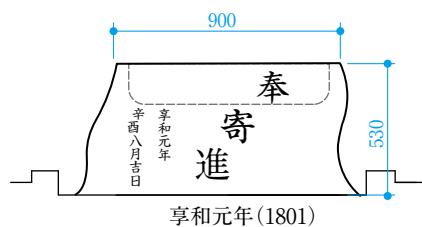
本殿前の燈籠①



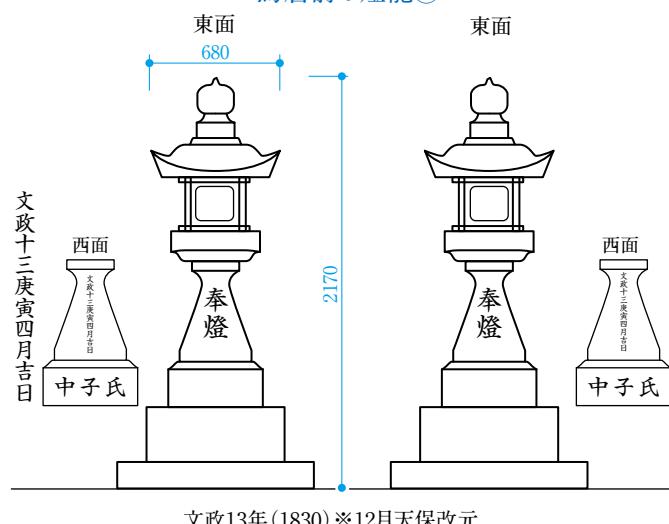
鳥居



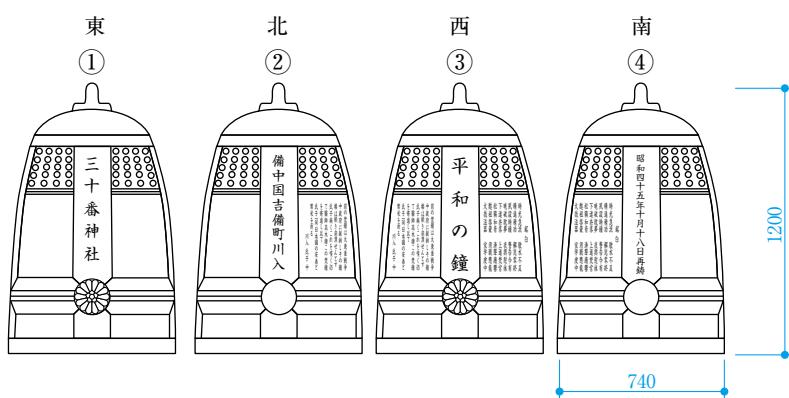
手水鉢



鳥居前の燈籠②



## 梵鐘の銘文



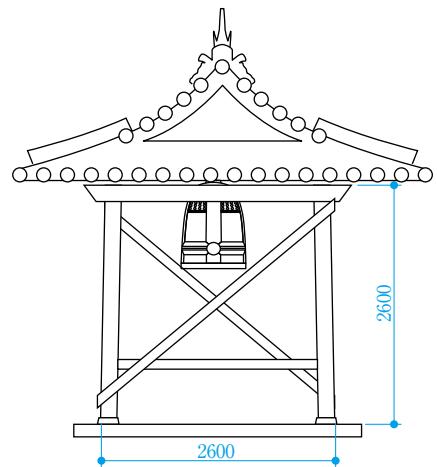
三十番神社  
備中國吉備町川入

三十番神社  
備中國吉備町川入  
氏子中  
川入氏子中  
泰と繁栄を祈る  
氏子一同日本國の安  
泰子痛くこれを嘆く  
仍て醫師高木諦この  
梵鐘を寄進し以て  
前の梵鐘は大東亞戰  
爭中政府に献納しそ  
の鐘樓は傾き崩潰せ  
んとす

和  
の  
鐘

銘白  
時光急流 駛水不及  
精進積功 懈怠零終  
夙設時鐘 警告今有  
曉破耽夢 夜與慰休  
下達奈落 上通梵宮  
松籟和音 涛聲應響  
魁祖啓蒙 須聽懸龍  
大哉法器 宣學虔中

昭和四十五年十月十八日再鑄



## 鐘樓





### 寄附札(北壁)

拝殿外壁には、寄附者の木札が508枚貼ってある。

北壁(251枚)南壁(184枚)東右壁(44枚)東左壁(29枚のうち2枚脱落)

三段目は読み取れない。

## 寄附札(南壁) (184枚)





## 寄附札(東壁)

東右壁(44枚) 東左壁(29枚のうち2枚脱落)



右側一段目

金式万円	金式万円	金式万円	金式万円	金式万円
金式万円	金式万円	金式万円	金式万円	金式万円
金式万円	金式万円	金式万円	金式万円	金式万円
金式万円	金式万円	金式万円	金式万円	金式万円
金式万円	金式万円	金式万円	金式万円	金式万円

右側二段目

右側三段目

左側一段目

左側二段目